

特定非営利活動法人 ネットワーク医療と人権 2012年度 事業報告

特定非営利活動法人
ネットワーク医療と人権

●事業報告

I 事業期間

2012年4月1日－2013年3月31日

II 事業の成果

特定非営利活動法人ネットワーク医療と人権(以下、MERS)は、「薬害エイズ」-輸入非加熱血液製剤による HIV 感染問題-から得た教訓を活動の原点とし、薬害の再発防止、患者にとってより良い医療社会、感染症に対する偏見解消、差別撤廃などを目指している。

昨年度に引き続き、厚生労働省が財団法人友愛福祉財団を通して委託している「薬害エイズ被害者遺族等相談事業」を受託して実施した。今年度は、特に遺族の健診事業・地域支援事業を本格的にスタートさせた他、各地の血友病患者会と協力しつつ医療等相談会を 20 都府県（22 回）で開催した。

また、大阪府・大阪市が運営補助金を廃止し存続が危ぶまれている公益財団法人大阪人権博物館（リバティおおさか）への支援の一助として、リバティしてる？プロジェクト実行委員会との共催でシンポジウム「世界と自分を掴みに行こう」を開催した。一般市民の参加は 173 名、スタッフ・講師を含めると約 200 名の大きな催しとなり、人権問題について広く考える機会となった。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業	2
1.1 事業名：薬害エイズ被害者活動支援事業	2
1.2 事業名：薬害エイズ真相究明事業／調査研究事業	2
1.3 事業名：薬事・血液・医療行政の監視に関する事業	3
1.4 事業名：各地区血友病患者会に対するネットワーク支援事業	5
1.5 事業名：医療情報等の収集及び提供事業	5
1.6 事業名：シンポジウム等の開催事業	6
1.7 事業名：HIV 感染症および血友病並びにそれらに付随する疾患の医療推進に資する事業	7
1.8 事業名：薬害防止に資する啓発事業	7

1 特定非営利活動に係る事業

1.1 事業名：薬害エイズ被害者活動支援事業

【内容】

(1)大阪 HIV 薬害訴訟原告団からの委託事業

- a.事務作業の補助：「薬害エイズ」被害者団体(大阪 HIV 薬害訴訟原告団)が実施する医療交渉活動を支援するとともに、会議・行事の準備など事務補助を日常的に実施した(ニュース印刷・発送、情報収集、書籍等の購入、経理、資料作成・整理・保管、事務連絡、OA 機器・PC アプリケーション等の技術サポートなど)。和解17周年記念集会への参加。
- b.医療体制構築への取り組み：
 - ・原告団医療班が開催する医療会議へ参加し、議事録作成などの事務的な業務を担った。ブロック医療協議の議題の取りまとめ・提出・協議への参加を実施した。

(2)薬害エイズ遺族・患者・家族相談事業

別紙「遺族等相談事業 平成 24 年度事業実績報告書」参照。

【実施場所】

MERS 事務所、仙台市、東京都、名古屋市、大阪市、博多市、福島市、別紙「遺族等相談事業 平成 24 年度事業実績報告書」記載の場所。

【実施日時】

(1)事務作業の補助については 2012 年 4 月 1 日－2013 年 3 月 31 日までの期間、随時実施。情報収集・医療会議等については、以下の日程について実施・参加した。

* 情報収集・打合せ・医療会議等出席：4/23、5/21、6/26、6/27、8/16、8/28、11/5、11/14、11/30、12/13、12/17、12/20、1/12、1/16、2/14、3/1、3/21、3/23

(2)について

別紙「遺族等相談事業 平成 24 年度事業実績報告書」記載の日時。

【事業の対象者】「薬害エイズ」被害者(患者・家族・遺族)、被害者団体

【収入】寄付金・受託事業費より支出

【支出】

(1) について 1,652,100 円

(2) について 49,200,950 円

合計： 50,853,050 円

1.2 事業名：薬害エイズ真相究明事業／調査研究事業

【内容】

文部科学研究費補助金『「血液の安全性」の社会学的研究—「薬害 HIV」の多声的記述』（平成 22～24 年度、研究代表者：種田博之、以下、種田科研）に対して研究協力を行なった。今年度は種田科研の最終年度であることから報告書を作成することとなった。研究会への出席、学会シンポジウムへの参加、論考案等への意見提示など、積

極的に研究に協力した。

【実施場所】 および 【実施日時】

調査研究作業部会：聞き取り調査、学会参加、研究会合宿、打ち合わせ等：

- ・ 6/12、16-18時：種田科研・研究会（MERS事務所）
- ・ 8/25、13-17時：種田科研・研究会（大阪市、山西福祉記念会館）
- ・ 8/26、9-12時：種田科研・研究会（大阪市、山西福祉記念会館）
- ・ 9/1、14-16時：日本医療社会学会シンポジウム（松山市、松山大学）
- ・ 9/14、20-21：30：種田科研・TSチェック打ち合わせ（MERS事務所）
- ・ 10/5、18-19時：種田科研・打ち合わせ（MERS事務所）
- ・ 10/26、15-18時：種田科研・ミニ研究会（MERS事務所）
- ・ 12/23、9-17時：種田科研・研究会（大阪市、山西福祉記念会館）
- ・ 1/14、17-19時：種田科研・ミニ研究会（大阪市、ホテル新大阪）

【事業の対象者】 社会一般の人々

【収入】 寄付金・会費より支出

【支出】 合計：2,440円

1.3 事業名：薬事・血液・医療行政の監視に関する事業

【内容】

- (1)花井理事が以下の審議会・検討会・科研等に委員・分担研究者として参加した。
- (2)上記審議会資料の整理、精査や日程調整等の窓口業務を行った。
- (3)審議会の状況などをニュースレター・ホームページに掲載・紹介した。

【実施場所】

(1)については東京都、詳細は【実施日時】記載の場所。(2)(3)についてはMERS事務所。

【実施日時】

(1)については下記の通り。(2)(3)については随時実施。

- * 厚生労働省 中央社会保険医療協議会（中医協、いずれも9-13：30）
4/25、5/23、6/6、6/27、7/18、8/22、9/19、10/3、10/31、11/14、11/28、12/5、
12/19、2/13、2/27、3/13
- * 厚生労働省 薬事食品衛生審議会 薬事分科会 血液事業部会、同 献血推進調査会、
同 運営委員会
5/28、10-12時、第1回運営委員会、弘済会館4階 菊の間
9/12、18-20時、第1回献血推進調査会、厚生労働省18階 専用第22会議室
9/28、10-12時、第2回運営委員会、厚生労働省17階 専用第21会議室
11/27、16-18時、第2回献血推進調査会、厚生労働省12階 専用第12会議室
12/19、16-18時、第3回運営委員会、弘済会館4階 萩の間
12/26、16-18時、第1回血液事業部会、厚生労働省6階 共用第8会議室
3/1、10-12時、第2回血液事業部会、厚生労働省19階 専用第23会議室
3/29、10-12時、第4回運営委員会、厚生労働省17階 専用第18~20会議室
- * 厚生労働省 国立高度専門医療研究センターの在り方に関する検討会

7/2、15-17時、経済産業省 別館8階 825号会議室
7/26、13-15時、厚生労働省 17階 専用第18~20会議室
8/30、18-20時、厚生労働省 低層棟2階 講堂
9/27、14-16時、厚生労働省 18階 専用第22会議室
10/31、17:30-19:30、厚生労働省 22階 専用第14会議室
11/19、18-20時、厚生労働省 18階 専用第22会議室

- * 厚生労働省 独立行政法人評価委員会 高度専門医療研究部会
7/25、13-17時、厚生労働省 17階 専用第21会議室
8/1、9-13時、厚生労働省 19階 専用第23会議室
8/2、9-13時、厚生労働省 17階 専用第21会議室
8/20、13-15時、厚生労働省 18階 専用第22会議室
8/29、13-15時、厚生労働省 6階 共用第8会議室
2/28、17-19時、厚生労働省 9階 省議室
- * 厚生労働省 薬害を学び再発を防止するための教育に関する検討会
6/18、10-12時、厚生労働省 19階 専用第23会議室
10/3、15-17時、厚生労働省 17階 専用第21会議室
- * 厚生労働省 HIV診療支援ネットワークシステム（A-net）部会
10/22、15-16時、国立国際医療研究センター 協力局5階会議室
- * 厚生労働省 集団予防接種等によるB型肝炎感染拡大の検証及び再発防止に関する検討会
6/21、9:30-11時、厚生労働省 9階 省議室
9/13、9:30-11:30、厚生労働省 9階 省議室
10/3、18:30-20時、厚生労働省 9階 省議室
11/12、16-18時、厚生労働省 9階 省議室
12/20、14:30-16時、厚生労働省 18階 専用第22会議室
- * 厚生労働省 再生医療の安全性確保と推進に関する専門委員会
1/30、17-19時、厚生労働省 12階 専用第15・16会議室
3/19、17-19時、厚生労働省 17階 専用第18・19・20会議室
- * 厚生労働省 ハンセン病問題に関する検証会議の提言に基づく再発防止検討会
7/18、13:30-15時、東海大学校友会館 富士の間
- * 厚生労働省 疫学研究に関する倫理指針の見直しに係る専門委員会・臨床研究に関する倫理指針の見直しに係る専門委員会 合同委員会
12/27、13-15時、厚生労働省 6階 共用第8会議室
3/14、10-12:30、三田共用会議所 講堂
- * 文部科学省 薬害教育モデル・コアカリキュラム改訂に関する専門研究委員会
4/16、17:30-19:30、文部科学省 東館17階 17F1会議室
7/9、15-17時、文部科学省 東館17階 17F1会議室
2/7、13:30-15:30、文部科学省 東館3階 3F2特別会議室
- * 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 審査・安全業務委員会
6/21、16-18時、独立行政法人医薬品医療機器総合機構 14階西側会議室 21~25

12/26、13-15 時、独立行政法人医薬品医療機器総合機構 14 階西側会議室 21~25

- * 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構レギュラトリーサイエンス研究評価委員会
4/26、10-12 時、独立行政法人医薬品医療機器総合機構 6 階西側会議室 8/9
7/19、10-12 時、独立行政法人医薬品医療機器総合機構 6 階西側 会議室 1
11/22、15-17 時、独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 6 階西側会議室 2
2/26、15-17 時、独立行政法人医薬品医療機器総合機構 6 階西側 会議室 1
- * 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 科学委員会 ご意見を伺う会
3/18、18:45-20 時、独立行政法人医薬品医療機器総合機構 6 階西側 会議室 1~5
- * 独立行政法人 医薬基盤研究所 運営評議会
6/18、15-17 時、コンファレンススクエア M+10F 会議室 ミドル 1+2
- * 公益財団法人 エイズ予防財団 血液凝固異常症全国調査運営委員会
5/16、15-17 時、水道橋ビル 5 階 会議室
2/27、15-17 時、水道橋ビル 5 階 会議室
- * 公益財団法人 血液製剤調査機構 血液凝固因子製剤委員会
6/15、15-17 時、公益財団法人 血液製剤調査機構 会議室
12/18、15-17 時、公益財団法人 血液製剤調査機構 会議室
- * 一般社団法人 日本血液製剤機構 評議委員会
2/15、10 時-12 時、一般社団法人 日本血液製剤機構 役員会議室

【事業の対象者】MERS 会員、関係者、協力者、社会一般の人々

【支出】なし

1.4 事業名：各地区血友病患者会に対するネットワーク支援事業

【内容】

標記事業を行うにあたり、血友病患者団体（ヘモフィリア友の会全国ネットワーク、大阪ヘモフィリア友の会、ケアーズ等）の活動を支援した。その他、「全国ヘモフィリアフォーラム 2013」（主催：ヘモフィリア友の会全国ネットワークが開催する）の賛助団体としてフォーラム準備会に参加し、開催準備の支援を行なった。

【実施場所】MERS 事務所、京都、東京他

【実施日時】

フォーラム部会、：4/21、5/26、7/15、10/20、12/9、1/19、2/24、3/10

開催準備作業（打合せ、事務作業など）：随時

【事業の対象者】血友病患者・家族、各地区患者会、医療関係者、その他一般の人々

【支出】なし

1.5 事業名：医療情報等の収集及び提供事業

【内容】

(1)MERS ニュースレターによる情報発信

今年度はニュースレターを2回発行した。

a.第27号：2012年8月、700部

[主な記事]

- * 寄稿「薬害イレッサの真実」
- * 寄稿「一般用医薬品販売をめぐる冒険」
- * 2011年度 事業報告

b.第28号：2013年2月、650部

[主な記事]

- * 寄稿「第三者監視・評価機関の創設に向かって」
- * 参加報告「みんなのくるま2012」
- * 特集「リバティおおさか（大阪人権博物館）を応援する」

(2)ホームページによる情報発信

ホームページの主な更新として、会員向けページにおいてニュースレターNo.26 およびNo.27を掲載した他、報告書・血友病電話相談の紹介、主催・共催・賛同イベントに関する情報提供を行なった。

【実施場所】MERS 事務所の他、【内容】に記載の場所

【実施日時】

(1)【内容】に発行月を記載、(2)随時更新

【事業の対象者】MERS 会員、社会一般の人々

【収入】寄付金・会費より支出

【支出】合計：582,595円

1.6 事業名：シンポジウム等の開催事業

【内容】

(1) 共催：「世界と自分を掴みに行こう～雨宮処凛さんとの対話～」

日時：2013年3月3日(日)14：00～16：30

会場：大阪人権博物館リバティおおさかホール

参加人数：173名

(2) 後援、協力

1) 20th エイズキャンドルパレード：(5/19、京都市)

2) 第11回福祉車両の普及促進と運転環境改善のための集い みんなのくるま2012：(11/11、千葉市)

【実施場所】 【内容】記載場所にて実施。

【実施日時】 【内容】記載日時に実施。

【事業の対象者】血友病患者・家族、社会一般の人々

【収入】助成金より支出

【支出】

(1)について	157,520 円
(2)について	22,580 円
合計：	180,100 円

1.7 事業名：HIV 感染症および血友病並びにそれらに付随する疾患の医療推進に資する事業

【内容】

- ・ B 型肝炎訴訟支える会世話人会に参加し、原告団・弁護団への支援を実施した。また口頭弁論の傍聴、弁論期日前後の街宣活動、支える会・原告団ニュースレターの編集・発行を実施した。
- ・ 各種学会等への参加

【実施場所】

- ・ B 型肝炎訴訟口頭弁論傍聴（大阪地裁）、支える会・大阪世話人会（大阪市）、ニュース編集・印刷発行（MERS 事務所）
- ・ レギュラトリーサイエンス学会への参加（東京都）

【実施日時】

- ・ B 型肝炎訴訟口頭弁論傍聴：4/13、6/8
- ・ B 型肝炎訴訟世話人会・街宣活動支援（いずれも大阪市）：4/19、7/4、8/10、9/14、10/6、10/10、1/9、3/6
- ・ B 型肝炎訴訟を支える会ニュース、B 型肝炎訴訟大阪原告団ニュースの編集・印刷（支える会ニュース第 11 号、原告団ニュース第 1～3 号、4 回発行、MERS 事務所）
- ・ レギュラトリーサイエンス学会への参加：6/27、9/2-3

【事業の対象者】

支える会会員、社会一般の人々

【支出】 なし

1.8 事業名：薬害防止に資する啓発事業

【内容】

(1)全国薬害被害者団体連絡協議会(薬被連)への協力

- ・ 花井理事が薬被連の代表世話人として薬被連世話人会に参加している。MERS 事務局として薬被連のメーリングリストに参加し、花井氏と薬被連との連絡・調整、情報集約等の役割を担った他、薬被連が主催するイベントに参加した。

(2)全国の大学・関係機関等における特別講義・研修・シンポジウム等への講師派遣

- ・ 全国各地の大学・高等学校、看護学校等での特別講義や、医療機関、人権啓発協議会が主催する研修や関係団体の主催するシンポジウム・セミナー等へ、講師派遣を行った。

(3)研修の受け入れ等

- ・ 大阪医療センター医師研修の医師 3 名に対してレクチャを行った。

【実施場所】

(1)について

- ・ 薬被連世話人会 MERS 事務所：5/19、6/23
財団法人 京都スモン基金 会議室：7/22、9/23、12/15、2/10
- ・ 薬害根絶デー実行委員会：4/15、18：30-19：30、薬害オンブズパーソン会議室
- ・ 薬害根絶デーへの参加：8/24
- ・ イレッサ訴訟口頭弁論傍聴・支援集会・世話人会の参加：大阪高等裁判所・エルおおさか（大阪市中央区）等

(2)について

- ・ 大学・看護学校等での特別講義等への講師派遣：
 - 広島大学薬学部（4/9、13-17時、広島市）
 - 京都大学薬学部（4/11、13-16時、京都市）
 - 富山大学医学部（5/8、16：30-18時、富山市）
 - 摂南大学薬学部（5/30、13：20-14：50、枚方市）
 - 慶應義塾大学薬学部（6/4、11時、東京都）
 - 鶴見大学（6/19、9時、横浜市）
 - 北陸大学薬学部（7/20、14：20-16：55、金沢市）
 - 武蔵野大学薬学部（7/23、14：40-16：40、東京都）
 - 早稲田大学大学院（8/2、16：30-18時、東京都）
 - 広島大学薬学部 患者指向型合宿勉強会（9/25-26、広島市）
 - 九州大学医学部（10/2、14：50-16：20、福岡市）
 - 大阪大学歯学部（10/5、14-15：30、吹田市）
 - 熊本大学医学部（10/16、18-19時、熊本市）
 - 大阪大学（10/24、10：30、吹田市）
 - 社団法人 部落解放・人権研究所（10/30、15：15-17：15、大阪市）
 - 滋賀医科大学医学科（11/2、16：20-17：50、大津市）
 - 信州大学医学部（11/26、10：40-12：10、松本市）
 - 山形大学（12/3、17-18：30、山形市）
 - 東京大学薬学部（12/7、14-16時、東京都）
 - 和歌山県立医科大学（12/11、13-14：30、和歌山市）
 - 滋賀医科大学看護学科（12/17、10：30-12時、大津市）
 - 立命館大学（12/21、14：30-16：30、京都市）
 - 静岡県立大学薬学部（1/17、13：20-15時、静岡市）
- ・ 研修・セミナー等への講師派遣：
 - 大阪医療センター院内研修会（4/2、15：40-16：40、大阪医療センター）
 - 第5回ペイシェントサロン（4/17、19-20時、東京都）
 - HIV 感染症薬物療法認定薬剤師養成研修（5/23、17-18時、仙台医療センター）
 - 日本病院薬剤師会新人研修（6/2、15：50-16：50、星薬科大学）
 - 東北ブロック拠点病院連絡会議（6/26、13：00-16：00、コラッセふくしま）
 - リバティおおさかの灯を消すな全国ネット設立集会（7/21、13時、リバティおおさか）
 - 欧州製薬団体連合会（EFPIA Japan）血液製剤メディアセミナー（7/24、東京都）
 - 日本社会薬学会 第31年会（9/15-16、鈴鹿医療科学大学）
 - 日本学術会議・日本薬学会シンポジウム（9/25、13-17時、慶應義塾大学）
 - 欧州製薬団体連合会（EFPIA Japan）定例理事会（9/28、14-17時、グラクソ・スミスクライン本社）
 - 第45回日本薬剤師会学術大会（10/7、15-17：30、アクトシティ浜松）
 - 大阪大学公衆衛生実習（10/11、14：30-、大阪医療センター）
 - 日本医療薬学会 公開シンポジウム（10/14、10-16：15、昭和大学）
 - 日本病院薬剤師会 病院薬局協議会（10/26、16：30-17：30、朱鷺メッセ）
 - 「医療基本法」制定に向けてのシンポジウム（11/10、14-17時、福岡市）
 - 日本医薬品登録販売者協会研修（11/11、13時、高知市）
 - 薬事エキスパート研修会（11/27 11時-11：50、1/23 13：35-14：25、いずれも日本薬学会会長井記念ホール）
 - 第2回患者スピーカー初期研修（12/1、13：30-18：30、東京都）

広島県歯科医師会講習会（12/2、15：30-16：50、福山市生涯学習プラザ）
東北ブロック拠点病院連絡会議（1/16、14：15-16：30、仙台医療センター）
社会保険診療報酬支払基金フォーラム（2/5、13-15：30、大手町サンケイプラザ）
秋田県薬剤師会講演（2/17、9-12：30、秋田県総合保健センター）
在宅医療・介護環境整備事業実地研修（2/26、10：00-12：00、仙台医療センター）

(3)については MERS 事務所

- ・大阪医療センター医師研修受け入れ(10/17、15-17時、MERS 事務所)

【実施日時】

(1)について

- ・薬被連世話人会：5/19、6/23、7/22、9/23、12/15、2/10 いずれも 13-17 時
- ・イレッサ訴訟判決傍聴：5/25、14-
- ・イレッサ訴訟集会：5/24、18：30-20 時

(2)について：【内容】【実施場所】記載の日時。

(3)について：【内容】【実施場所】記載の日時。

【事業の対象者】

薬害被害者団体、看護師、医師、薬剤師、学生(医学部学生、大学生、高校生)、大阪府職員、社会一般の人々

【支出】 420 円